

maybe I think too much

Junko Ito Exhibition 伊東純子展

2017.1.14(sat)-1.29(sun) 11:00-19:00

Site-A Gallery Beneath the Railways 高架下スタジオ Site-A ギャラリー

Closed on Monday Entrance Free 月曜休館 入場無料



★Opening Party オープニングパーティー
1.14(sat) 18:00-20:00 ¥500

★Work Shop ワークショップ
1.15(sun) 12:00-15:00
1.21(sat) 12:00-15:00

Make your small monster with fluffy fabric! (material costs ¥500)
毛足のある生地でモコモコの小さなモンスターを作しましょう。(材料代 ¥500)

★Closing Event “Slippage” Live!!
1.29(sun) 19:30start Admission Free
クロージングイベント ライブセッション 入場無料

Slippage (スリッページ)

岡田光生 (Gt) 下山遼祐 (Ba) 茶谷俊夫 (Dr) 能勢一平 (Dr) 伊東純子 (Dr)

人と適度な距離をとることが苦手です。

子どもの頃から、家族でも友人でも同性でも異性でも、相手のことを思い過ぎて、そのまま言葉にするは重すぎ、上手くその熱量を伝えられなくて、すれ違ったり、想っていないふりをしたり、自分で自分をごまかしたりしています。

オーダーで人の服を作る仕事では、採寸をして体型を把握しその人に似合うようにデザインします。知る限りの情報からその人へのこちらの勝手な想いを思う存分巡らせ、その人の分身を作るような気持ちで制作しています。言葉や態度で表現できない想いを、服作りに込めて、自分の中の熱を醒ましているのかも知れません。

今回の展示のテーマは、2011年から横浜美術館 子どものアトリエに依頼されて制作してきた、布でつくる遊び道具「Soft Toy」がきっかけになっています。特に重度障害を持った子ども達が、皮膚感覚や重力でおもちゃと触れ合うことができるように、明るい配色や親しみやすい形、触り心地にこだわって制作してきました。いくつか作ってきているうちに、むしろ自分自身が作っているものに癒されていることに気が付きました。人生にはとかく試練や悩みは付き物ですが、心地よい色や形、テクスチャーに触れることは、シンプルに気持ちの角が取れるように思います。

「maybe I think too much」展では、行き場のない過剰な想い、伝えられなかった想いを、ソフトな立体作品として展示します。会場内の展示作品は、観客が自由に触ることができます。世界が、Yes か No か好きか嫌いかを迫ってくる逃げ場のない場所になってきている時代に、黄金町という曖昧さや許容力をまだかろうじて維持している小さな世界で、今の私に出来る小さなことが、何かの作用を及ぼすことができればと願います。

【協力】 横浜美術館子どものアトリエ

【主催・問合せ】 認定 NPO 法人黄金町エリアマネジメントセンター

〒231-0066 横浜市中区日ノ出町 2-158 TEL: 045-261-5467 FAX: 045-325-7222 MAIL: info@koganecho.net

伊東純子 Profile

東京生まれ。

多摩美術大学絵画科油画専攻、文化服装学院服飾専攻技術専攻卒業。

1995年より横浜を中心にグループ展、パフォーマンスなど作品発表を行う。

2009年よりオリジナルブランド「un:ten」(アンテン)を立ち上げ、京急高架下日ノ出スタジオを拠点とし、オーダー服制作を中心に、期間限定ショップ、オリジナルグッズ制作などを行っている。

2013年より、黄金町芸術学校服飾コース講師担当。

Junko Ito was born in Tokyo and completed her study in the Oil Painting department of Tama University of Art and graduated from the Bunka Fashion College specialized in Technique of Couture.

Since 1995, she has been presenting her works in group exhibitions and in forms of performance.

In 2009, she established the original brand "un:ten", and since then she has been based in Hinode Studio as an artist in the long-term residency program.

Since 2013, she is the instructor of the Dress Making course in the Koganecho Art School.

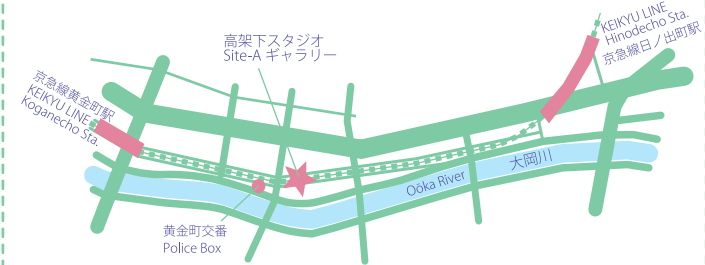


高架下スタジオ Site-A ギャラリー (横浜市中区黄金町 1-6 番地先)

▶京急線「日ノ出町駅」または「黄金町駅」より徒歩5分

Site-A Gallery Beneath the Railways [1-6 Koganecho, Naka-Ku, Yokohama]

▶5mins walk from Hinodecho Sta. or Koganecho Sta.



黄金町エリアマネジメントセンター
KOGANECHO AREA MANAGEMENT CENTER

www.koganecho.net